

令和4年度 播磨町郷土資料館 特別展

大中遺跡の祈りとくらし

— 60年目の新発見 —

播磨町町制施行60周年・大中遺跡発見60周年記念



弥生時代後期の大中遺跡想像イラスト
女性シャーマンイラスト画：小東 憲朗

令和4(2022)年10月8日(土)～12月4日(日)

発見から60年の時を経て、大中遺跡の出土品の見直し作業が進められ、新たに発見された「祈り」に関する出土品やくらしに関する復元資料により、弥生時代の「祈りとくらし」を分かりやすく紹介します。

池上曾根遺跡絵画土器（龍部分）
(大阪府立弥生文化博物館提供)



大中遺跡絵画土器（龍部分）

- ◆ 観覧時間 午前9時30分～午後5時
- ◆ 休館日 月曜日 ※祝休日の場合は翌平日
- ◆ 観覧料 無料
- ◆ 主催 播磨町・播磨町教育委員会
- ◆ 開催場所 播磨町郷土資料館展示室
(兵庫県加古郡播磨町大中 1-1-2)



播磨町郷土資料館 ☎079-435-5000



関連イベント

▶ 講演会・シンポジウム 共催 兵庫県立考古博物館

日時 令和4年10月16日(日) 13:00~16:00

場所 兵庫県立考古博物館 講堂

(兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1)

1 部 講演会

(1) 基調報告 深井明比古 (播磨町郷土資料館 学芸員)

(2) 記念講演 「実像に迫る! 邪馬台国時代の大中遺跡」

森岡 秀人 (奈良県立橿原考古学研究所 共同研究員)

2 部 シンポジウム テーマ 大中遺跡の過去・現在・未来

パネラー 和田 晴吾 (兵庫県立考古博物館 館長)

浅原 重利 (播磨町文化財保護審議会 会長)

水野 洋子 (播磨町立播磨小学校 校長)

森岡 秀人 (奈良県立橿原考古学研究所 共同研究員)

進行 深井明比古 (播磨町郷土資料館 学芸員)

★申込方法 9月16日(金) 9:30~ 播磨町郷土資料館 079-435-5000 電話受付 (先着70名)



▶ 歴史講座

日時 令和4年11月23日(水祝) 14:00~15:30

場所 播磨町中央公民館

(兵庫県加古郡播磨町東本荘1-5-40)

タイトル 自然環境と社会変化からみる大中遺跡

講師 深井明比古 (播磨町郷土資料館 学芸員)

★申込方法 10月23日(日) 9:30~

播磨町郷土資料館 079-435-5000 電話受付 (先着50名)



▶ 特別展解説

会期中の毎日曜日(10/16を除く)

14:00~14:30 申込不要



令和4年度 播磨町郷土資料館 特別展

大中遺跡の祈りとくらし

— 60年目の新発見 —

播磨町町制施行60周年・大中遺跡発見60周年記念

播磨町郷土資料館

〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-2

TEL 079-435-5000 FAX 079-436-0135

播磨町郷土資料館

検索



[ホームページ]